



Clear ホワイト ペーパー

ブロックチェーンとカーボンクレジット
に基づく充電ステーションのグロー
バルネットワーク



序言

電力と燃料の需要の増加により、工業化と世界的な商業化は天然資源の開発につながりました。この成長を促進するための化石燃料の使用は、CO₂ 排出量の指数的な増加につながりました。これは環境に有害であることが証明されています。正しい道筋をたどる必要性を認識し、世界のほとんどの国は 90 年代に会議を開催し、CO₂ 排出量の増加を逆転させるためのプロトコルを開発しました。カーボクレジットとプロトコルは、大企業が CO₂ 排出量を削減または回避する製品を生産するための利益インセンティブを提供するために開発されました。電気自動車の出現— 電気自動車は、CO₂ 排出量を排除するための自動車業界のイニシアチブの 1 つです。

カーボクレジットは、自動車メーカーが電気自動車を生産するための利益インセンティブになります。カーボクレジット市場自体は、電気自動車市場よりも大きな産業になっています。シームレスな運用に必要な EV 開発と充電インフラストラクチャに関連するコストは、非常に資本集約的な取り組みになり、収益は一部の大企業に限定されています。これらの技術への投資するインセンティブが高い場合でも、現在の充電インフラストラクチャでは、現在道路上にある電気自動車の数をサポートしたり、今後数年間で生産される電気自動車の数の予測される増加に対応していません。太陽光発電を利用したいくつかの充電ステーションの運用を除いて、ほとんどの充電ステーションはグリッドに接続されており、透明性と一貫した価格設定の点で問題があります。

一般の人々がガソリン価格をよく知っているガソリンスタンドとは異なり、公共の EV 充電ステーションには固定基準(例法定価格や k/kWh あたりの料金など)がないため、EV 所有者の信頼と透明性の問題につながります。異なる充電ステーションで使用される支払いゲートウェイも一貫性に欠けています。複数の充電ステーションをサポートするユニバーサル決済システムは世界中にありません。Clear の目標は、ドライバーにカーボクレジットを与える最初のプラットフォームになることでカーボクレジット業界を民主化し、この収益性の高い業界を毎日炭素排出を回避する人々に拡大することです。

Clear プラットフォームは、ブロックチェーン技術と分散型金融の力を活用して、カーボクレジットと EV 充電ステーション業界向けのユニバーサルソリューションを組み合わせることを目指しています。顧客に実用性、価値、信頼性、プライバシーを提供する EV 通行料支払いシステムを作成します。

目次

一.カーボンクレジット	3
1.1カーボンクレジットとは何	3
二.Clear 紹介	4
2.1業界問題点	4
三.Clear解決案	6
四.主な機能	7
五.ブロックチェーンとClear	8
六.アプリケーション	9
七.Clearシステムモデル	10
八.リアルタイム診断	11
九.支払い	12
十.パーキングビジネス	13
十一.グローバル	14
十二.ソーラーステーション	15
十三. NFT	16
十四. Clearの経済学	17
十五. 結論	18
十六. 免責事項	19

一.カーボンクレジット

1.1 カーボンクレジットとは何

カーボンクレジットは、所有者が一定量の二酸化炭素またはその他の温室効果ガスを排出できるようにする許可証明書です。1つのカーボンクレジットは、1トンの温室効果ガスを排出することに相当します。一般的に、大企業はCO2排出量を削減することが奨励されていますが、制限を超えるには余分なお金を費やす必要があります。これらの炭素クレジットを交換することができる炭素市場があり、そこで追加のクレジットを販売できます。カーボンクレジットの概念の最終的な目標は、温室効果ガスの排出量を削減することです。

カーボンクレジット市場の背景情報

カーボンクレジット市場は伝統的に大企業に利益をもたらすように設計されてきました。テスラは世界最大の電気自動車メーカーの1つであり、

2022年度の第1四半期だけで6.2を生成しています79億ドルの収益。他のEVメーカーも、カーボンクレジットの製造から同様のメリットを享受しています。電気自動車セクター以外の大企業も、2027年までに2.4兆ドルに達すると予想されるカーボンクレジットセクターの恩恵を受けています。

テスラのような大企業だけがカーボンクレジットマーケットの恩恵を受けることができます。これらの市場の基盤は、1992年の『京都議定書』の署名によって確立されました。170か国以上が署名した『京都議定書』は、炭素排出許可制度を通じて、先進国と発展途上国に許容される炭素排出しきい値を設定しています。

これらの基準が正式化されると、正式に批准して実施するにはさらに10~15年かかります。その結果、大量の炭素排出を行う活動に従事する企業は、大気中の炭素排出を除去する活動や、炭素排出を直接回避する活動に従事する活動に対して企業に支払うことを強制する市場が生まれます。大企業は最初からこの市場を支配してきました。多くの企業が、炭素排出量を減らすために事業を改造するためにより多くのお金を費やすのではなく、「汚染税」を支払うことをいとわないことは明らかです。これらの企業が支払うことをいとわない価格は何年もの間上昇しているため、多くの企業はこの業界に専念しており、その収益性は汚染者への補助金から来ています。

2022年までに、カーボンクレジット産業の規模は8,510億ドルに達すると推定されています。この市場への参加範囲はそれらに限定されています汚染された資本の豊富な企業、または資本の豊富な企業に投資することで、大気から炭素を除去したり、カーボンオフセット活動に従事したりして、この1兆ドル近くの産業に経済的に参加できるようになります。

多くの人々はこれらの市場に非常に不慣れです。多くの人々は、電気自動車の運転を含む炭素回避活動に関与する人々を含め、炭素クレジット市場に参入するためのお金を持っていません。Clearは、炭素クレジット市場への認識とアクセス可能性を高め、持続可能な流動性の需要を刺激するためにより多くの市場に開放することを目指しています。

二.Cleair 紹介

Cleair の主な目的は、ブロックチェーン技術を使用して、電気自動車(EV)を充電するためのピアツーピア (P2P)支払いシステムを構築することです。プロジェクトの中心にあるのは Cleair モバイルアプリで、EV の所有者はこれをダウンロードしてプロジェクトのネイティブトークンである Cleair を購入できます。Cleair トークンは、リアルタイムの充電器ロケーターを備えた Cleair アプリを介して EV 充電の支払いに使用できます。

EV 所有者が Cleair トークンを使用して充電料金を支払うと、比例配分でカーボンクレジットを受け取ります。このプロセスは気候変動に直接影響するため、EV の所有者が Cleair サービスを使用する強力なインセンティブにもなっています。

Cleair は、暗号通貨と電気自動車の分野で革命的な地位を占めており、ドライバーにカーボンクレジットを与える最初のチェーンプラットフォームになっています。また、EV 充電の支払いに標準化をもたらし、EV 充電の支払いが不足している業界に切望されている透明性をもたらすことも目的としています。Cleair プラットフォームは、平均トランザクションレイテンシーの短縮、トランザクションスループットの向上、より効率的な充電ステーションの作成、予想される EV の成長をサポートするための新しい容量の追加、すべての利害関係者のユーザーエクスペリエンスの促進、したがって EV 業界に適応し、それによって炭素汚染をさらに削減し、将来の世代のためによりクリーンな環境を実現することを目的とした、EV 充電業界の標準プラットフォームになる可能性を秘めています。

このプラットフォームは、地方自治体がフリートや公共の充電ステーションをより適切に管理するために利用される可能性を秘めており、ドライバーが電気自動車を採用するインセンティブプログラムに炭素クレジットを組み込み、持続可能な未来を促進します。

2.1 業界問題点

カーボンクレジットを受け取る機会を割り当てる

従来、カーボンクレジットは、電気自動車の製造や電気自動車の充電ステーションの設置など、大気から実際に炭素を除去したり、炭素活動を回避したりするプロジェクトに投資する大企業のために予約されてきました。これらの活動からカーボンクレジットを獲得するために、利益を享受するために多額の投資が必要になることが多く、裕福な実業家とその企業のこのほぼ 1 兆ドル規模の産業へのアクセスが制限されています。

EVドライバーはカーボンクレジットを取得できない

自分の電気自動車を所有しているドライバーは、通常、購入時に何らかの形の税額控除を受けますが、炭素控除は受けません。電気自動車の所有者は通常、ガソリン車と比較して電気自動車に追加料金を支払います。電気自動車の所有者は、炭素排出を回避するために毎日活動に参加しています。しかし、Cleair の前に、彼らはほぼ 1 兆ドルの巨大な産業から除外されていました。

単一の EV 充電支払いソリューションはありません

電気自動車の充電は、規制緩和されたシステムに従います。ドライバーまたはフリートは、場所に関係なく、任意の充電ステーションに加入できます。しかし、EV 充電システムのこのモビリティは十分にカバーされていません。地元の EV 充電コンセントで充電する EV 所有者は、EV 充電器プロバイダーおよび/または EV 充電器所有者に直接支払うことはできません。これらのサービスを提供するサブスクリプションは、リージョンとサービスプロバイダーによって異なります。さらに、ユニバーサルサブスクリプションソリューションがないと、これらのサービスは非常にリモートで他の場所に適用できる傾向があり、EV 充電システムは相互運用できなくなります。多くの EV 充電器は、支払いを受け入れるオペレーターや自動車メーカー向けに、クローズドデジタルメンバーシップとキャリア固有のカードに依存する独自のシステム向けのカスタムソリューションを提供します。これらの方法はやや限定的であり、より広い市場要件を提供しません。すべてのサービスをサポートする単一の支払いシステムはありません。EV 充電システムのモビリティギャップは、EV の大量採用を妨げる主要な要因の 1 つです。

① 不透明な価格設定

EV 充電ステーションには価格設定基準はなく、既製の価格や広く宣伝されている価格もありません。看板やガソリンスタンドに燃料の価格(ガロン/リットル)を表示するガソリンスタンドとは異なり、充電ステーションにはそのような透明性がありません。多くの場合、充電が完了するまで価格が発表されないため、EV の所有者は何を請求しているのかわかりません。また、標準的な料金単位はなく、一部の駅所有者は k/wH を米ドルで支払うが、他の駅は k/wH で直接請求する。問題を悪化させるために、ほとんどのユーザーは現在の電気料金と k/wH あたりのドルの計算方法に慣れておらず、混乱をさらに増しています。Clieair は、そのプラットフォームを活用してユーザーに適切な可視性を提供し、常に正確で透明な充電価格を提供することを目指しています。

② リアルタイム情報の欠如

ウェアはありません。これにより、大規模なネットワークの充電ステーションが数週間オフラインになる可能性があります。この不適切なメンテナンススキームは、顧客の不満につながり、消費者が電気自動車になることを躊躇する最大の理由である、充電せずに道路で車のバッテリーがなくなるという恐れである「充電器の不安」をさらに広めてい最悪の運転体験は、機能しない充電器をオンにすることから始まります。物理的に損傷した充電器とソフトウェアの障害は、充電器の障害の 2 つの最大の原因であり、それらを修正するためにサイトを訪問する必要があります。現在の EV 充電環境では、実際の診断データを EV サービスプロバイダー(EVSP)に送信して、Real Self の問題の診断と解決を支援するソフトです。

③ 充電ソリューションが不足している

国際クリーン輸送評議会による最近の調査によると、2025 年までに、ダウンタウンの回廊を走行する電気自動車をサポートするために 10,000 の新しい充電ステーションが必要になることが示唆されています。これは、EV の所有率が増加している現在の傾向に基づいています。ただし、駐車場 農場では、アパートに住む EV 所有者に充電インフラストラクチャを装備することはめったになく、建設管理者は追加のメンテナンスとトレーニングのコストのためにそのようなインフラストラクチャを設置することを躊躇しています。公共スペースには、追加の電気代の問題もあります 通常のソケットでこれらの費用を誰が負担するかという問題。定期的な EV 充電は他のほとんどの住宅用途よりも多くのエネルギーを消費するため、ビル管理者は EV 充電を監視して、各車両のドライバーが自分の電気代を支払うようにするメカニズムが必要です。

三.Cleair 解決案

Cleair は、カーボンクレジット業界を民主化し、EV 所有者にカーボンクレジットにアクセスする機会を与える完全な EV 充電エコシステムを作成することを目的としたブロックチェーンベースのソリューションです。データカードは、合理化された透明な価格設定および支払いシステムを通じて革新的な顧客体験を提供し、ユーティリティツールのトークンはweb3 です充電ステーションの電力支払いソリューション、2つの透過的な支払いシステム、診断充電器用の EVSP へのデータのリアルタイム送信、インデックス作成のための包括的なソリューションなど、さまざまな実際のユースケースに使用できるテクノロジーの数少ない実際のユースケースの1つドライバーとトークン所有者は、Cleair ネットワークによって獲得されたカーボンクレジットを利用します。

リキッドカーボンとのバトルパートナーシップは、リキッドカーボンのグッドネイチャートークン(CEIR)を通じてトークンカーボンクレジットを提供します。Cleair アプリケーションの使用において Cleair パートナーステーションがEV 料金を支払った後、EV の所有者/ドライバーは、料金から生成された取引手数料から派生した CE IR トークンを受け取ります。セプター保有者は、対応する取引手数料に比例したカーボンクレジットも受け取ります。

Cleair によって提案されたネットワークアプリケーションとユーティリティセプターは、電気、自動車市場の成長を妨げる経済的およびインフラストラクチャの問題を解決します。エネルギー価格の上昇、CO2 排出量に対する規制制限、自動車メーカーが毎月新しい電気自動車モデルを導入すること、および政策立案者の議題にあるエネルギーの独立性、エネルギー自立のトピック、Cleair 充電ネットワークとユーティリティは重大な岐路に立っており、市場は EV 革命を推進する急速に成長している EV 充電ネットワークを推進するのに役立つソリューションを探しています。

四.主な機能

ブロックチェーンテクノロジーを活用して、EV 所有者に報酬を与え、Clear 料金ネットワーク を活用することにより、EV 所有者に収益性の高いカーボンクレジット市場へのアクセスを提供します。 透明性のある価格設定とリアルタイムのデータ転送の展開を促進することで、EV 所有者と EV 充電ステーションの所有者/運営者の間の信頼を構築し、ユーザーが充電のための長い列を回避し、操作不能な充電ステーションを回避できるようにします。このネットワークは、充電ステーションのユーザーにリアルタイムの情報を提供し、充電ネットワークの潜在的な効率を最大化するための迅速なトラブルシューティングとオンサイト修理を可能にします。堅牢性のある P2P 通行料支払いシステムを構築することで、グローバルな通行料ネットワーク全体の支払いプロセスを簡素化し、信頼性と透明性を高めながら、ドライバーとユーティリティトークン所有者に報酬を提供します。



EV 所有者/ドライバーのためのカーボンクレジット市場のアクセシビリティ-P2P 収費支払いシステム



ブロックチェーン技術を活用して、EV 所有者と充電ステーションの間に透明性を提供



充電システムの問題を診断するためのリアルタイムデータ転送

五. ブロックチェーンと Clear

Clear プラットフォームは、「web3」テクノロジーの実際のユースケースです。ブロックチェーンサポートの真の有用性を備えており、従来の台帳に裏打ちされたネットワークアーキテクチャでは不可能です。Clear の e ウォレットベースのEV 充電支払いスキームは、現在よりもシンプルで安全な充電タスクを完了するための多くの時間、リソース、労力を節約します。Clear Scepter で行われた支払いはハッシュ暗号化されており、これらのハッシュはトランザクションで重要な役割を果たします。Clear は分散型台帳を使用しています Ben は、トランザクションにセキュアハッシュ アルゴリズム

(SHA-256) を使用する操作を行います。ユーザーが料金を支払うと、マイナーが検証した後、トランザクションの詳細がブロックとしてブロックチェーンに追加されます。検証後、データは `mestamp` とマークル構造に基づいてブロックチェーンに追加されます。

トランザクションにブロックチェーンを使用する最大の利点は、その分散型の性質です。データは、ネットワーク上のすべてのノードに広く分散されます。誰もが取引の詳細のコピーを入手できるため、改ざんがありません。さらに、仲介金融機関や支払い処理業者が取引を行う必要はありません。新しいブロックチェーンをブロックチェーンに追加できますが、既存のブロックを変更することは事実上不可能です。は最優安全先事項です。ブロックチェーンはユーザーの信頼を得ており、非常に信頼性が高く、現代の問題を解決するために強くお勧めします。スマートコントラクトは、シームレスな支払いをシームレスにするブロックチェーンの重要な機能の 1 つです。Clear は、特定の条件が満たされたときに資金 (この場合は手数料) が解放される手数料支払いシステムにスマートコントラクトを展開しています。タバコがエコシステ

ムから炭素クレジットを受け取る場合、トークン所有者が使用するデータを取得するには、透明な元帳を持つことが重要です。充電ステーションの所有者も同じ元帳を使用して、炭素クレジットの反駁できない証拠を提供します。

また、プラットフォームの次のフェーズでも使用され、EV 充電ステーションの所有者の炭素クレジットを効果的に育成します。ブロックチェーンの力は、ネットワーク上でリアルタイムデータを生成する機能、充電器の可用性と機能など、現実世界の価値を生み出すことができるシステムのユーザーに他の多くの利点を提供します。この情報は、充電ネットワークのスケラビリティにとって重要であり、公共の充電ネットワークを持つ地方自治体のユーザーの機能の 1 つです。

六. アプリケーション



Clear のモバイルアプリケーションは、すべての EV 所有者の充電ニーズの中心的なプラットフォームになります。支払いの管理に加えて、アプリは請求プロセスに関連するすべてのエンドツーエンドのアクティビティを管理します。

Clear 有料アプリに含まれる機能は次のとおりです：

特徴

- ✔ カーボンクレジットトラッキング
マルチプラットフォームオプション
によるシームレスな支払いアクセス
- ✔ 便利充電ステーションファインダー
- ✔ リアルタイム充電器待ち時間充電ステーション
- ✔ 技術診断

七. Clear システムモデル

Clear が提案するEV 充電エコシステムは、四つの基本要素で構成されています：



ユーザー

ユーザーが EV 所有者またはEV 充電ステーションの所有者/管理者である。ユーザーは、有料サービスを必要とする特定のユースケースとして、料金システムの最終使用を登録します。



EV 充電ステーション

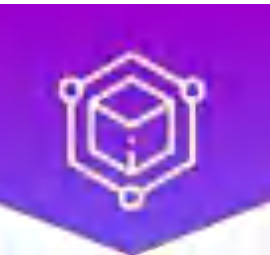
これは、充電会社によって運営されているか、+充電会社のブロックチェーン支払いネットワークを利用充電ステーションネットワークです。

ClearCharge 電気ユーティリティトークンのサポート。



電荷 APP

この一元化されたアプリケーションは、ユーザーに最も近い Clear サポートを示します。ユーザーの支払いウォレットを保持し、料金の支払いを可能にする充電ステーションは、即時の請求とカーボンクレジット履歴です。EV の所有者の場合、すべての充電ステーションのステータスをリアルタイムで更新し、カーボンクレジット管理を行い、必要に応じて価格調整を行うことができます。



ブロックチェーン

スマートコントラクトを使用したトランザクションに透明性と改ざん防止のセキュリティを提供するように設計および開発された公開元帳で、効率が高く

八. リアルタイム診断

Clear アプリは、充電器の動作状態に関するリアルタイムデータを送信できるため、充電ステーションのユーザーは、時間やリソースを費やすことなく、問題を簡単に診断して解決できます。Clear は、システムが充電器と通信し、問題をリアルタイムで検出および診断し、リモート操作で充電器を動作状態に戻すことで、EV 所有者により良いエクスペリエンスを提供できます。これらの機能は、EV 所有者が非アクティブな充電器を回避するのに役立ち、EV 所有者を最も近い利用可能な充電器に案内することにより、充電ステーションでの長い待ち時間をなくします。一元化されたアプリケーションは、ブロックチェーンに裏打ちされた現実世界の情報を提供し、ネットワーク効率とドライバーの時間を最大化します。



九. 支払い

Clear エコシステムは、Clear Charging が管理する充電ステーションやプラットフォーム上のパートナーステーションでの支払いに使用できるユーティリティトークンを利用しています。Clear Charging は、ロードスイッチ、メーター、コントローラー、および一意のノード情報を備えた充電ステーションを運営し、ユーザーはデジタルウォレットの支払いを提供します。モバイルアプリを使用すると、ユーザーは Clear フィーダートークンの残高、その他の支払い情報、およびカーボンクレジットの残高を追跡できます。ユーザーは個々の充電ステーションで分の価格を見ることができ、充電ステーションの所有者はブロックチェーンテクノロジーを使用して電気料金の変動を監視し、充電価格を調整して収益性を最大化できます。チェーン内のピアまたはノードは、トランザクションを作成し、トランザクションの詳細をブロックに結合できます。ブロックがブロックチェーンに追加される前に、コンセンサスアルゴリズムによって検証され、その後タイムスタンプになりますが、現時点では変更できません。Clear は、電気自動車業界における継続的で信頼性の高い消費者の充電および支払い体験を促進するパイオニアです。



十. パーキングビジネス

従来、EV は大都市に最も集中しており、走行距離の要件が限られていることと、コストの高い場所での運用コストの削減が相まって、EV がこれらの場所で人気を博しています。これらの場所の駐車場のほとんどは、商業オフィスビルや集合住宅の地下にあるため、これらの建物の公共の側面は、充電ステーションを収容するのに有利ではありません。所有者が電気代を直接支払う従来の一戸建て充電とは異なり、公共のガレージでは、建物は追加費用を EV 所有者に転嫁する必要があります。駐車場に電気自動車がある場合、充電器が1つまたは2つある可能性があるため、EV 所有者の充電を整理することは困難です。

多くの建物の所有者やガレージ管理者は、これらの要因は、他の明らかな迷惑の中でも、充電器に投資する価値がないと判断しました。しかし、都市部の EV 需要は今後 5 年間で加速すると見込まれており、Clear はこれらの分野を大きなチャンスと見なしています。Clear の通行料支払いアプリを使用すると、支払いの問題とガレージに POS システムをインストールする必要性が軽減されます。ブロックチェーンテクノロジーを使用すると、ビル管理者はアプリを使用して、整然とした通行料を促進し、建物の収益を増やすことができます。リアルタイムの情報伝達により、所有者はエネルギー変動に合わせて価格を調整できるため、居住者に対して透明性を確保しながら収益性を維持できます。商業用ガレージは Clear の最初の重点分野の 1 つ。



十一. グローバル

国際エネルギー協会(IEA)は、世界に180万の充電ステーションがあると推定しています。充電ポイントは、世界最大の充電ステーションの所有者および運営者として認識されており、世界中に推定20,000の充電ステーションがあります。これは、総市場シェアの1%強です。この分野には多くのプレーヤーがいて、さまざまなユーザー間の透明性の欠如とユーザーエクスペリエンスの問題があるため、Clearには世界中のさまざまなプレーヤー間の架け橋となる多くの機会があります。Clear充電アプリとネットワークはOCPPに準拠するように設計されており、世界中のほぼすべての充電ステーションで利用できます。Clearは、既存の駅の所有者と協力することに大きな可能性を見出しており、大規模な駅の所有者の一部との指数関数的な成長を可能にします。



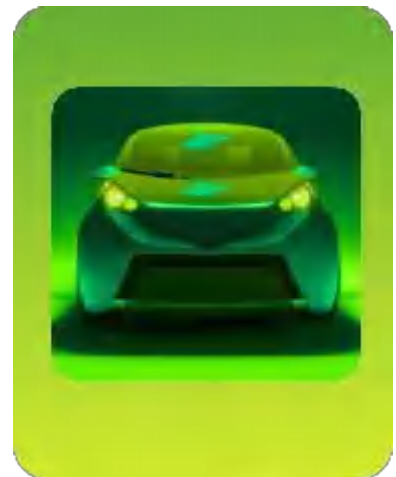
十二. ソーラーステーション

完全に持続可能であるために、理想的な充電ステーションはクリーンで再生可能なエネルギーを動力源としています。Clear は、太陽光発電の充電「豆」のメーカーと提携して、グリッドから外して持続可能なものにしてしています。これは、持続可能な電力を促進するという目標に沿っているため、Clear 充電ネットワークの理想的な充電器の形式です。これは理想的な充電ステーションのセットアップですが、より多くのスペースを持つより多くの郊外に適しているため、セットアップすることは現実的または実用的ではなく、これらのステーションのサイズは 40 コンテナと駐車に必要なスペースであり、ビーニーは 5 台の車を充電できます。このタイプの充電器のセットアップは、既存のグリッドの安定性が低い場合、特に北米とヨーロッパ以外に適しています。



十三. NFT

Clear は、ユーザーにユーティリティを提供する NFT を利用する予定です。Clear アプリを使用すると、ユーザーは手数料とトークンの保有を通じて獲得したすべての NFT ポイントを作成できます。実際のユーティリティと実際のユースケースを見つけることは、Clear のアイデンティティと焦点の一部であり、価値とユーティリティを提供する NFT の活用を努めます。しかし、NFT のブランディングと宣伝に焦点を当てることには他にも多くの利点があり、Clear Network は、EV スペースの自動車メーカーやその他の利害関係者と協力して、EV を組み込んだ特別な限定版のコンセプトを作成するための NFT プロジェクトを提供しようとしています。これらの措置は、電気自動車セクターにおける Clear のアイデンティティをさらに強化し、すべての人にとって持続可能なモビリティをさらに促進することを目的としています。



十四. Clear の経済学

5.1 トークン発行メカニズム

プロジェクト名:Clear

トークン名:CEIR

発行総額:3 億

5.2 トークン配布メカニズム

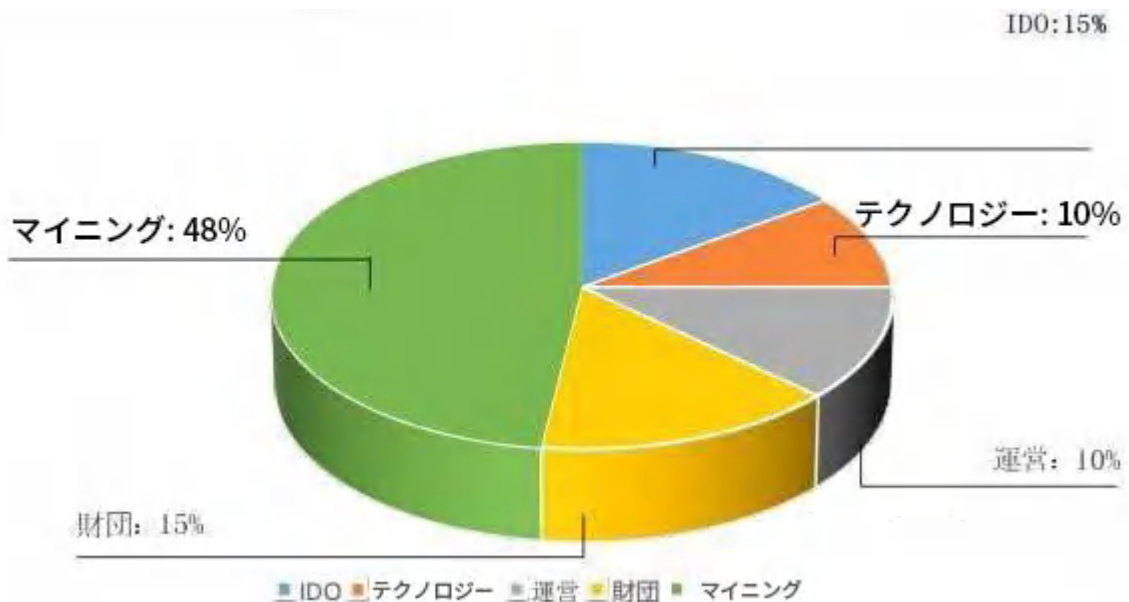
IDO:15% (すべて市場 IDO によって生成され、ロックアップなし、すべてオンラインになる前にリリースされます)

テクノロジー:10% (3 年間ロックされ、その後、すべてがリリースされるまで毎年 2%リリースされます)

運用:12% (財団によるレビュー、不定期配布、具体的なリリース率はコミュニティで発表されます)

財団:15% (5 年間ロックされ、その後 1%は四半期ごとにリリースされ、主に広報処理とプラットフォームに貢献するユーザーや機関への報酬に使用されます)

マイニング:48% (ユーザーデータによる採掘)



十五. 結論

Clear の目標は、ブロックチェーン技術を使用して EV 充電をグローバルに強化し、持続可能なモビリティを促進することです。Clear は、カーボンクレジット業界の民主化を目指しており、EV ドライバーに、以前は大企業や富裕層向けに予約されていたこれらの報酬にアクセスする機会を提供しています。

Clear 系列の充電ステーションでの充電 Clear の充電ツールを使用すると、EV ドライバーはカーボンクレジットを受け取ります。トークン保有者は、カーボンクレジットリフレクションプログラムを通じてカーボンクレジットも受け取ります。Clear は、世界中で自社が運営および提携する充電ステーションのネットワークを構築する予定です。可能な限り Clear は持続可能な電力ソリューションを利用する充電ソリューションの活用を目指します。Clear は、業界をリードする組織と協力して、トークン所有者がこの成長する業界に参加し、電気自動車を毎日運転して充電することで獲得した炭素クレジットを収益化できるプラットフォームを開発しています。

これはほんの始まりに過ぎず、Clear は業界の最前線に立ちたいと考えています。近い将来、Clear 料金徴収アプリとネットワークには、カーボンクレジットネットワークの充電ステーションをカリングする機能があり、Clear トールネットワークの炭素クレジット育成プロセス全体を可能にし、カーボンクレジットステーションを取得し、EV ドライバーとトークン所有者を再配布します。Clear の通行料支払いシステムを電気自動車業界を超えて拡張することも可能です。持続可能性の報酬をより多くの個人に広め、環境を改善し、排出量をより大規模に削減することは、世界中で持続可能なモビリティを促進する Clear の精神です。

十六. 免責事項

このホワイトペーパーは情報提供のみを目的としており、上記の情報または分析は投資判断を構成するものではなく、このドキュメントは投資アドバイス、投資意図、または投資勧誘を構成するものではありません。このホワイトペーパーは、いかなる種類の証券の売買の申し出、または売買の勧誘を構成するものではなく、またそのように解釈されるべきでなく、いかなる種類の契約またはコミットメントでもありません。ユナイテッドメディカルチェーン財団は、CEIR およびその他の暗号通貨およびブロックチェーンシステムの開発、保守、運用には多くのリスクが伴うと考えており、その多くは財団の制御が及ばないものです。このホワイトペーパーに記載されている他の内容に加えて、各 CEIR 購入者は、以下に説明するリスクを熟読し、理解し、慎重に検討する必要があります。投資家は CEIR トークンのリスクを明確に理解し、投資に参加すると、プロジェクトのリスクを理解して受け入れ、対応するすべての結果または結果を個人的に負担する用意があります。ユナイテッドメディカルチェーンチームは、ユナイテッドメディカルチェーンプロジェクトに参加することによって生じた直接的または間接的な資産損失を負担しないものとします。各 CEIR 購入者はこの事実特別な注意を払う必要があります。CEIRL はオンライン仮想空間にのみ存在し、具体的な存在はなく、したがって特定の国に属したり関係したりすることはありません。